



# 於茂登トンネル坑門(玉乗り獅子)



## DATA・BOARD 59



- ① 沖縄県石垣市富野
- ③ 坑門壁画
- ④ 陶土、植栽など
- ⑤ 森と湖に親しむ旬間

従来、トンネルの坑門はあまり修景を重視しないで施工されてきたが、於茂登トンネルは周辺の景観がすばらしいことに加え、日本最南端のトンネルでもあることから、石垣島を強く印象づけるため、委員会を設けてトンネル坑門のデザインの検討を行った。

玉乗り獅子は、市民の願いである交通安全と無事息災のシンボルとして選定されたもので、トンネルアーチ部を玉に見立て、それに戯れる獅子の姿を石垣島や西表島から産出する陶土を原料として、全体を三三六ピースに分割し焼き上げたものを坑門壁面に張り付けている。

また、トンネルから湧き出る水を利用して周辺に水路や植栽などの整備も行われ、市民や観光客の憩いの場となっている。